

## 学術活動の紹介

### 麻疹ウイルス抗体価の検討

— 年齢層でみる抗体価 —  
（第60回広島医学会総会に出展）

今年は全国的に麻疹が流行し、乳幼児のほか高校生や大学生にも感染者が広がったのが特徴的でした。当検査センターで実施した麻疹抗体価からも同様の傾向が見られ、高校生・大学生の感染者および抗体価低値者の割合が他世代よりも多く見られました。

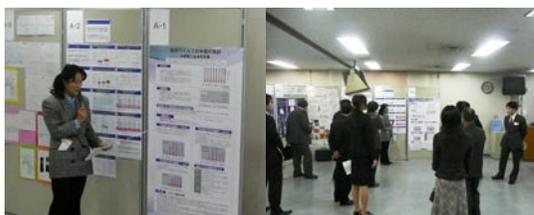
そこで、今回の調査結果を広島医学会総会のポスターセッションに出展させていただきました。詳しい内容につきましては『検査センターだより(平成19年8月号)』に掲載していますので是非ご一読ください。

#### 第60回広島医学会総会 ポスターセッション

- 日時：平成19年11月11日(日) 9:30～9:37
- 会場：広島医師会館 4階第一会場
- 解説：井上典子(広島市医師会臨床検査センター医長)
- 内容：麻疹ウイルスの抗体価の検討

#### — 年齢層でみる抗体価 —

はじめに/受託状況/感染疑い者・抗体価低値者の年齢層調査/調査方法/感染疑い者の年齢層 IgM(EIA)/抗体価低下者の年齢層 IgG(EIA)/抗体価低下者の年齢層 HI法/麻疹ウイルス検査の使い分け/考察 ワクチン接種の推奨



(左写真)  
ポスターの解説  
をする井上医長

(右写真)  
ポスター全体像



2頁3頁の記事内容についてのお問合せ、あるいは「麻疹検査」についてのご質問等ございましたら、お気軽に学術データインフォメーションまでご連絡ください。

学術データインフォメーション課(☎0120-14-8734/082-247-4325)

★★★ 各種“出前勉強会”実施中 ★★★

## 麻疹ウイルス抗体価PA法 からみたワクチン接種目安 (第25回安佐医学会で発表)

安佐医学会はドクターのほかコメディカルの演題発表も多く、昨年に続き今回も広島市医師会臨床検査センターが発表する機会をいただきました。

安佐地区は高校と大学が多く点在していることから、当検査センターにも学校医の先生方より麻疹抗体価に関する問い合わせが数多く入ってきています。そこで、安佐地区の学校健診で受託した集団検査のデータを基に、標記の発表をさせていただきました。

桑原正彦安佐医師会会長をはじめ、安佐医学会関係者の方々のおかげで今回も貴重な体験をさせていただき、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

### 第25回安佐医学会発表

- 日時：平成19年11月18日(日) 16:20～16:25
- 会場：安佐医師会館 第二講堂
- 発表：藤井ひとみ(広島市医師会臨床検査センター  
検査科免疫血清)
- 内容：麻疹ウイルス抗体価 PA 法からみたワクチン接種目安

#### 【麻疹ウイルス検査(PA法)の特徴】

麻疹ウイルス抗原をPA粒子に吸着させる粒子凝集反応法です。

抗体検査で最もスタンダードなIgG(EIA)と同等の感度である上、検査料金は約半額と安価です。検査術式が簡単なことに加え反応時間も早く、多数検体の測定に適しています。

今後、高校や大学などの集団検診等での利用が期待されます。



発表会場の様子



発表者の藤井検査技師

※ご不明な点やご質問・ご意見等ございましたら、ご遠慮なく当検査センターまでお申し付けください。